

ワークショップテーマ

## 「景観から、10年後の再開発ビジネスを探る」

～若手まちづくりフォーラム・街並み・景観研究会 共催～

日時：平成18年10月27日（金）午後5時～8時

場所：協会会議室

### 各グループ発表内容メモ

#### {A班} 「大胆な容積移転」

- ・経済格差のある地域をまたいだ容積移転
- ・評価システム：従後資産＝従前資産×移動距離×単価×行政マスタープラン  
×景観の格付け

#### {B班} 「10年後に景観価値が見直されるための方法」

- ・教育 よいビジュアルを見せる
- ・啓蒙 景観を地域経営の柱に
- ・地域ブランド育成 愛着、タウンミーティング
- ・仕組みづくり コミュニティファンド、タウンコーディネーターなど

#### {C班} 「景観マネー循環教育ファンド」

- ・景観に関わる資金循環をつくり、景観形成と景観教育・人材育成をつなげていく
- ・優良景観ビルファンド、景観教育基金など

#### {D班} 「エリアマネジメントで景観をつくる」

- ・いい景観とは  
見たいものが、心地よい大きさで見えること
- ・エリアマネジメントの手順
  - ①見せたいモノを決める
  - ②眺める場所を決める
  - ③邪魔なモノを消去する（エリアで容積移転、景観税など）

#### {E班} 「容積の社会的コントロール」

- ・対象  
地方都市と大都市の経済格差をブリッジした容積移転

都心であっても容積抑制する場合の救済方法

- ・アイデア

容積買取機構

容積貯金 将来建て替え用

景観ボーナス 容積、補助金

景観税 マイナス評価物件への課税

○ゲスト意見

- ・国交省井上課長

容積移転に言及している点がコーディネーターらしい

- ・大谷理事

コミュニティが大事である

- ・野村理事

教育の提案があったが、これはとても大事

- ・安理事

再開発が景観を破壊したといわれてきたが、そう言われたいことをしたい

以上